

《装着前に必ずご確認ください》

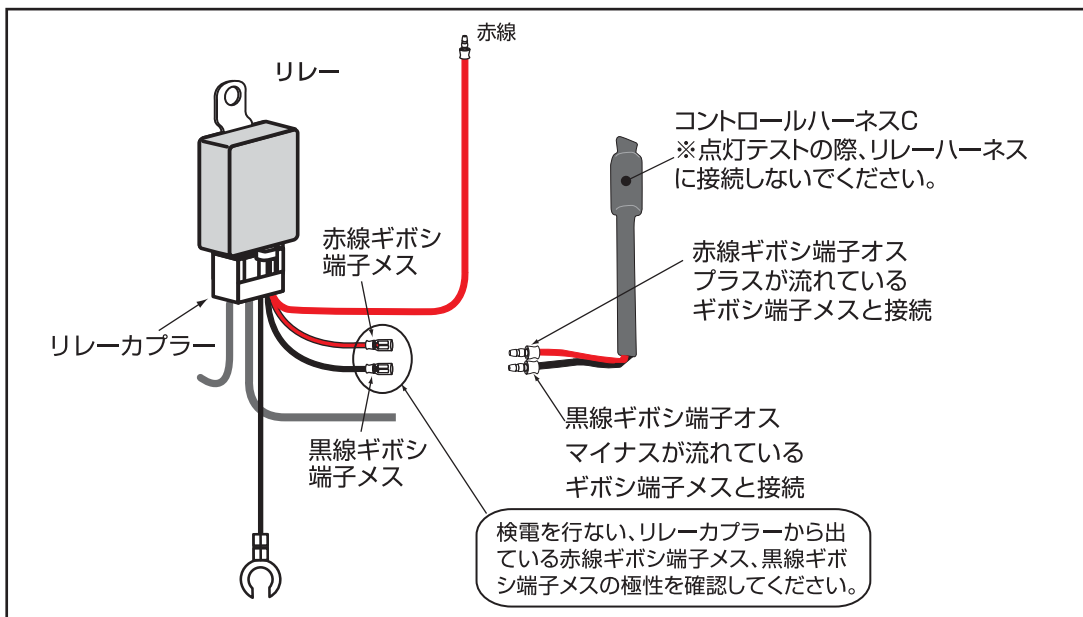
配線接続方法 (シングルバルブ)

① アイドリングストップ装着車 ロービーム、フォグランプに取付ける場合

◎コントロールハーネス C は、アイドリングストップ装着車に HID システムを取付ける場合、使用します。

アイドリングストップ非装着車に HID システムを取付ける場合は、コントロールハーネス C は必要ありません。接続しない場合は、リレーカプラーから出ている赤線、黒線ギボシ端子メスを絶縁テープで、絶縁処理を行なってください。

- 1) HID システム取付要領書の P3 「H.I.D バルブ点灯テスト要領」を参照し、コントロールハーネス C を接続しないで点灯テストを行なってください。
- 2) 次に、アイドリングストップ装着車に取付けの場合、点灯テストの際、リレーカプラーから出ている赤線ギボシ端子メスと黒線ギボシ端子メスの検電を行ないます。
- 3) 極性の確認を必ず行い、コントロールハーネス C の赤線をギボシ端子メスのプラスが流れている方、黒線をギボシ端子メスのマイナスが流れている方と接続する事。
逆接続を行なうと、コントロールハーネス C の破損、作動不良の原因になります。



② バッテリーに電流センサーが装着されている車両への取付けについて

一部の車両で、電流センサーがバッテリー付近、又は離れた場所に設置されている場合があります。

プラス側に電流センサーが装着されている場合は、電流センサー前後で、プラス電源を取ることが出来る場合、電流センサーより後ろからプラス電源を取ることが推奨します。(バッテリープラス端子→電流センサー→HIDプラス取得端子の順が推奨です) 取付が出来ない場合、通常通りバッテリープラス端子に接続してください。

マイナス側に電流センサーが装着されている場合は、アースは、ボディーアースへの接続を推奨します。(電流センサーの装着の確認は、自動車販売店にご確認ください。)

電流センサー車両装着例

プラス端子側に電流センサーが装着されている場合



マイナス端子側に電流センサーが装着されている場合

